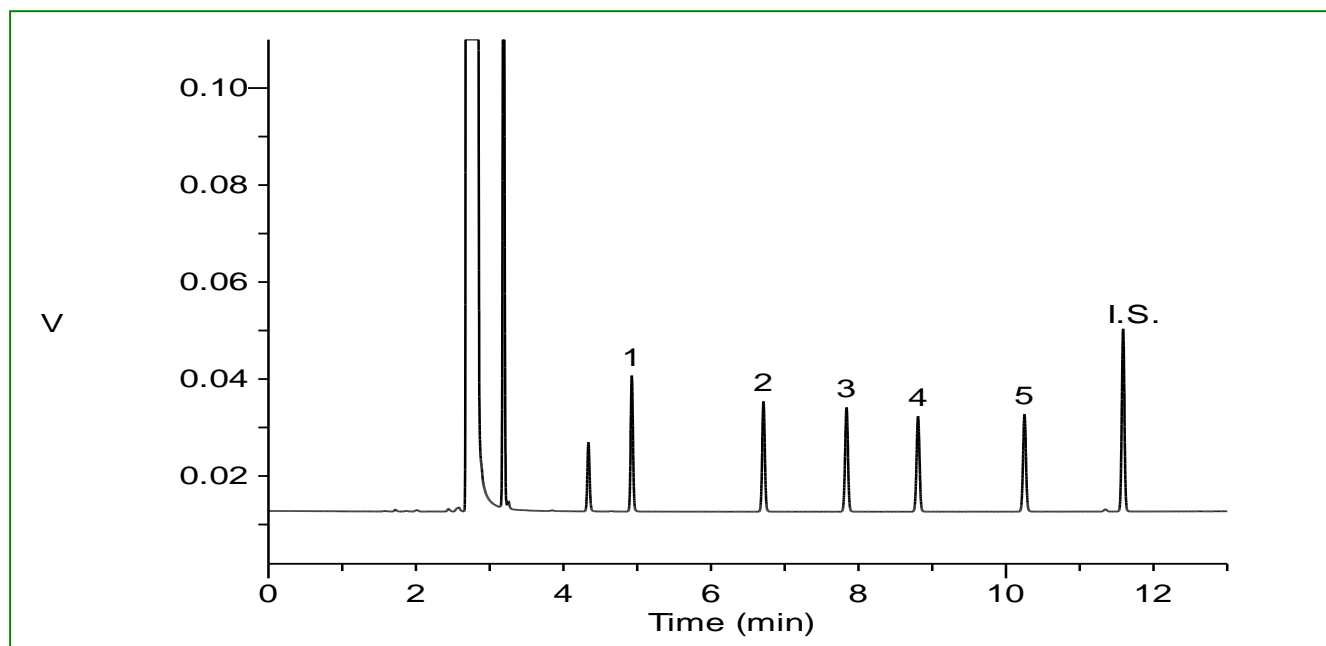


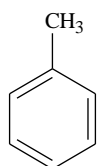
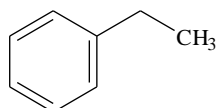
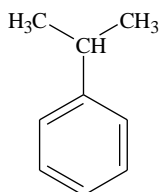
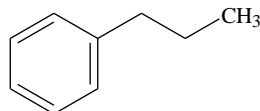
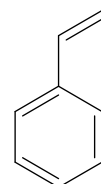
ポリスチレンを主成分とする合成樹脂の材質試験として、揮発性物質の合計を定めた規格があります。ここでは、「器具・容器包装の規格基準とその試験法」に準拠する形で、キャピラリーカラムを用いてGC/FID法により即席めんの容器について揮発性物質を測定した例をご紹介します。

**標準試料測定例**

**Conditions**

<b>System</b>	: GC4000/FID
<b>Column</b>	: InertCap WAX 0.25 mm I.D. × 30 m df = 0.50 μm
<b>Col.Temp.</b>	: 60 °C - 4 °C/min - 100 °C - 10 °C/min - 200 °C
<b>Carrier Gas</b>	: He 120 kPa
<b>Injection</b>	: Split 1:20 220 °C
<b>Detection</b>	: FID Range 10 <sup>10</sup> 220 °C
<b>Sample Size</b>	: 25 μg/mL in THF 1.0 μL

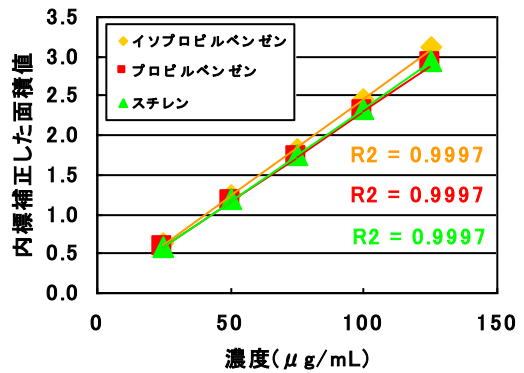
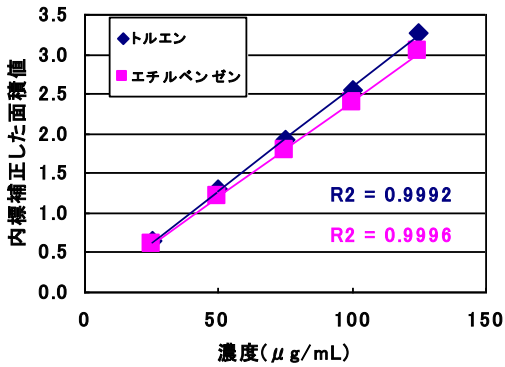
**Analyte** :

1. Toluene
  2. Ethylbenzene
  3. Cumene
  4. *n*-Propylbenzene
  5. Styrene
- I.S. Diethylbenzene


 1. Toluene  
トルエン

 2. Ethylbenzene  
エチルベンゼン

 3. Cumene  
クメン

 4. *n*-Propylbenzene  
*n*-プロピルベンゼン

 5. Styrene  
スチレン

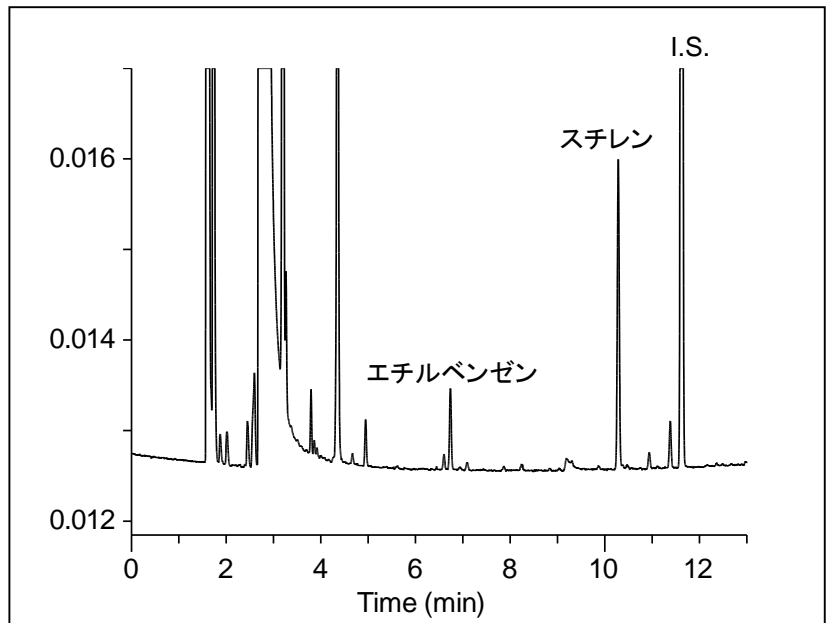
Structures are using Chemistry 4-D Draw which is provide by ChemInnovation Software, Inc.

検量線



即席めん容器測定例

即席めん容器は0.5gを量りとり、THF20mLに溶解させて測定しました。容器からエチルベンゼンおよびスチレンが検出されましたが、熱湯を用いる発泡ポリスチレンの基準である1.0mg/g以下の値でした。



**GL Sciences** **ジールサイエンス株式会社**  
 〒163-1130 東京都新宿区西新宿 6-22-1 新宿スクエアタワー 30F  
 TEL.03-5323-6611 FAX.03-5323-6622

※各試験法は、変更される場合がありますので、分析の前に確認されることをお勧めします。

データに起因し、直接的または間接的に生じたいかなる損害に対しても、当社が責任をおうものではありません。また、記載事項につきましては、予告無しに改訂する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

カスタマーサポートセンターでは、ノウハウのご提供と分析に関するフォローを行なっております。お困りの際は、カスタマーサポートセンターまでお気軽にお問い合わせください。

カスタマーサポートセンター (土・日・祝除く 9:00-17:00)

☎ 04-2934-1100 ✉ info@gl.s.co.jp



【アプリケーションの検索はこちら】

[https://www.gls.co.jp/technique/app/app\\_search.html](https://www.gls.co.jp/technique/app/app_search.html)